

生涯教育文献目録（1991.1～1991.12）

日本生涯教育学会

凡 例

- (1) 学会員を対象に1992年5月から6月にかけて行った生涯教育文献調査の回答をもとに、1991年に発行された文献を収録した。
- (2) 領域別の整理は執筆者自身による回答を尊重し、複数回答のものは、一番最初にあげられた領域のみを採用した。
- (3) 領域は次のとおりである。

1	生涯教育一般	7	生涯教育と学校教育
1-a	生涯教育の理念		(学校改革・学校開放も含む)
1-b	生涯教育の歴史	8	生涯教育と地域社会
1-c	生涯教育の内容	9	生涯教育と企業内教育
1-d	生涯教育の方法	10	生涯教育と放送・通信教育
1-e	自己（管理的）学習論	11	生涯教育と関連教育施設
1-f	ライフ・サイクル論		(生涯教育センター・社会教育センター・公民館・文化センターなど諸施設を含む)
1-g	学習社会論		
1-h	その他	12	学習情報・相談
2	生涯教育と青少年教育	13	人材活用
3	生涯教育と成人教育 (婦人教育も含む)	14	生涯教育と行政施策 (答申・報告書等も含む)
4	生涯教育と高齢者教育	15	生涯教育の推進事例
5	生涯教育と社会体育・スポーツ	16	諸外国の生涯教育
6	生涯教育と家庭教育	17	その他
- (4) 文献は各領域ごとに1～VIに類別した。さらに執筆者（著者、翻訳者、編者）を50音順とした。
- (5) 記載事項は次のとおりである。

〈単行本〉①編著者名②書名③発行所名

〈雑誌・報告書等の論文・記事〉①執筆者名②標題③所収誌名④巻・号⑤発行所名⑥所収頁
- (6) 頁数の表記は次のとおりとした。
3～5頁→3—5頁

1. 生涯教育一般

I 著 書

- ・池木清,『女性の教育と職業』,北樹出版,178頁。
- ・瀬沼克彰,『余暇時代をむかえて—豊かさとゆとりの創造』,日本広報協会,64頁。
- ・瀬沼克彰,『余暇の生涯学習化への挑戦』,ぎょうせい,256頁。
- ・瀬沼克彰,『生涯学習社会への接近』,大明堂,251頁。
- ・西村美東士,『生涯学習か・く・ろ・んー主体・情報・迷路を遊ぶー』,学文社,237頁。
- ・馬田力,『子育て・学びの原理』,第一法規,345頁。
- ・佐野豪,『すばらしい親子関係のための親業発想転換法』,泰流社,217頁。

II 編 書

- ・香川正弘,『生涯学習概論』,東洋館出版社。
- ・島田雅治,『豊かに美しく生きる—生涯学習20講—』,教育開発研究所,260頁。
- ・辻功,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫,『概説生涯学習』,第一法規,233頁。
- ・三浦清一郎,「生涯学習とコミュニティ戦略」,三浦清一郎,『生涯学習とコミュニティ戦略』,全日本社会教育連合会,10-49頁。

IV 雜誌論文

- ・瀬沼克彰,「学校5日制にむけて」,『月間観光』5月号,日本観光協会,34-38頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習成果の評価の現状と課題」,『教育と情報』No.400,文部省,2-7頁。
- ・山本恒夫,「学習成果の評価に関する考え方と方法」,『社会教育』第46巻第6号,全日本社会教育連合会,8-13頁。
- ・山本恒夫,「生涯教育と社会教育」,教職研修総合特集『新生涯教育読本』,教育開発研究所,162-169頁。
- ・浅井経子,「生涯学習領域における学習成果の評価」,『淑徳短期大学研究紀要』第30号,淑徳短期大学,181-196頁。
- ・浅井経子,「学習成果の評価に関する調査報告」,『社会教育』46巻6号,全日本社会教育連合会,42-47頁。

- ・浅井経子, 「生涯教育とスポーツ・文化活動」, 教職研修増刊特集号No.20『新生生涯教育読本』, 教育開発研究所, 186-193頁。

V 編纂書論文

- ・山本恒夫, 「理論体系と研究方法－生涯学習研究のために－」, 筑波大学社会教育学研究室編『生涯学習研究－辻功先生退官記念論文集－』, 同研究室, 31-49頁。
- ・山本恒夫, 「生涯学習推進体制と社会教育」, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 16-20頁。
- ・山本恒夫, 「生涯学習推進の現状と課題」, 国立教育研究所編『わが国における生涯学習の現状と課題』, 同研究所, 1-16頁。
- ・山本恒夫, 「学習成果の評価と活用」, 辻功, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編著『概説生涯学習』, 第一法規, 209-233。
- ・野村佐和子, 「ファジィ理論による生涯学習支援システムの研究－長野県茅野市の場合－」, 日本生涯教育学会編『日本生涯教育学会年報第12号 生涯学習支援方式の設計』, 同学会, 167-181頁。
- ・野村佐和子, 「生涯学習支援システム研究の必要性について」, 筑波大学社会教育学研究室編『生涯学習の研究』, 同研究室, 109-136頁。
- ・野村佐和子, 「市町村レベルの生涯学習支援システム・モデルの研究－ファジィシステム・アプローチによる一般モデルの構築－」, 筑波大学大学院博士課程教育学研究科教育学研究集録第15集, 同研究科, 57-67頁。
- ・浅井経子, 「生涯学習支援システム」, 辻功, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編著『概説生涯学習』, 第一法規, 60-74。

1-a 生涯教育の理念

IV 雜誌論文

- ・伊藤俊夫, 「生涯学習と社会教育とのかかわり」, 『社教情報』No.25, 全日本社会教育連合会, 2-5頁。
- ・伊藤俊夫, 「リカレント学習の日本の個性」, 『社会教育』No.541, 全日本社会教育連合会, 14-20頁。
- ・猿田真嗣, 「戦後日本における『近代的市民』形成論の展開－社会思想と社会教育政策の分析から－」, 『徳島大学大学開放実践センター紀要 第2巻』, 徳

島大学大学開放実践センター, 27-39。

- ・高桑康雄, 「情報化社会と生涯教育」, 教育開発研究所編『新生涯教育読本』(読本シリーズ20), 教育開発研究所, 314-319頁。
- ・西村美東士, 「個の深みを支援する新しい社会教育の理念と技術」(その1), 『昭和音楽大学研究紀要』10号, 昭和音楽大学, 135-150頁。

V 編纂書論文

- ・岡本包治, 「生涯学習とはどんなことですか, なぜ必要ですか」, 岡本包治監修 福留強編著『生涯学習まちづくりQ & A』, 第一法規出版, 3-6頁。
- ・吉川弘, 「社会教育の意義」, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 11-16頁。

1 - b 生涯教育の歴史

V 編纂書論文

- ・前田寿紀, 「暁烏敏にみる教育者像」, 『生涯学習の研究—辻功先生退官記念論文集—』, 筑波大学教育学系社会教育学研究室, 51-62。
- ・前田寿紀, 「「二宮尊徳翁五十年記念会」発起人による報徳社視察・調査」, 『金沢大学大学教育開放センター紀要』第11号, 金沢大学大学教育開放センター, 79-114頁。

1 - c 生涯教育の内容

IV 雜誌論文

- ・赤尾勝己, 「生涯学習社会における「発達課題」に関する一考察—「生涯教育」から「生涯学習」への重心移動の中でー」, 『帝京技術科学大学紀要』第3巻 第2号, 帝京技術科学大学, 65-78頁。
- ・猿田真嗣, 「現代の文化ニーズと文化活動—その世代別特徴」, 『社会教育』第46巻1546号, 全日本社会教育連合会, 24-25頁。
- ・高桑康雄, 「生活の情報化と教育の問題—情報リテラシーとその育成をめぐつてー」, 『家庭科学』58-1, (財)日本女子社会教育会, 12-18頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習の推進対策」, 『本の窓』6月号, 小学館, 24-27頁。

- ・池田秀男, 「生涯学習プログラム開発の基礎理論」, 『広島大学教育学部紀要』第1部第39号, 広島大学, 53-63頁。

1-d 生涯教育の方法

IV 雜誌論文

- ・伊藤俊夫, 「ボランティアリーダーの研修」, 『リーダーの友』No.153, ガールスカウト日本連盟, 11-12頁。
- ・伊藤俊夫, 「リーダーとしての役割」, 『キャンパスニュースPART II』No.5, 東京家政大学, 18-24頁。
- ・高桑康雄, 「メディアの現状と生涯学習への活用」, 『社会教育』537号, 全日本社会教育連合会, 7-15頁。

V 編纂書論文

- ・岡本包治, 「フェスティバルの意義と評価」, 『第2回生涯学習フェスティバルのすべて』, 第一法規出版, 12-16頁。
- ・坂本登, 「生涯学習機関のネットワーク化」, 井内慶次郎編『生涯学習を振興するための行政』, (財)全日本社会教育連合会, 84-93頁。
- ・坂本登, 「地域における生涯学習ネットワーク」, 『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本生涯教育学会, 77-90頁。
- ・角替弘志, 「資格の体系化」, 真野宮雄編著『生涯学習体系論』, 東京書籍, 158-170頁。
- ・平沢茂, 「学習メディアの開発と活用」, 真野宮雄編著『生涯学習体系論』, 東京書籍, 185-195頁。
- ・前田寿紀, 「学習要求把握のための調査」伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 111-116頁。
- ・吉川弘, 「講座的学習形態展開上の視点」, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 60-66頁。
- ・吉川弘, 「社会教育の方法の特色」, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 55-60頁。
- ・吉川弘, 「自律的学習としての個人学習の援助」, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 73-80頁。
- ・吉川弘, 「生涯学習の方法・形態」, 辻功, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『概

説生涯学習』, 第一法規, 105—208頁。

1 — g 学習社会編

I 著 書

- ・佐野豪, 『生涯学習と余暇ライフ』, 泰流社, 201頁。

IV 雜誌論文

- ・高桑康雄, 「情報化社会と生涯教育」, 『新生涯教育読本』(読本シリーズ) 20, 教育開発研究所, 314—319頁。

V 編纂書論文

- ・池田秀男, 「生涯学習のまちづくりと生涯学習体系の構築」, 川野辺敏編『わが国における生涯学習の現状と課題』, 国立教育研究所, 73—113頁。

1 — h その他

V 編纂書論文

- ・吉川弘, 「指導者の意義と役割」, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 157—161頁。

2 . 生涯教育と青少年教育

I 著 書

- ・福原昭三, 『漁村青年は生きている』, 函館短期大学事務局, 98頁。

II 編 書

- ・斎藤哲郎, 丹橋明男編著『すぐに役立つ野外活動プログラム集』, 黎明書房, 12—23頁, 47—64頁。

IV 雜誌論文

- ・坂本登,「青少年の健全育成と世代間交流の意義」,『新潟県教育月報』第42巻第6号,新潟県教育委員会,6-9頁。
- ・高桑康雄,「生活の情報化と教育の問題—情報リテラシーとその育成をめぐってー」,『家庭科学』58-1,日本女子社会教育会家庭科学研究所,12-18頁。
- ・角替弘志,「こどもの性格形成と遊び」,『S R J』第25号,(財)静岡総合研究機構,6-9頁。
- ・角替弘志,「“ふるさと”学習の意義を考える」,『社会教育』第46巻1月号(第535号),全日本社会教育連合会,7-12頁。
- ・由利忠四郎,「団体技術講座」,『あきた青年広論』第58号,(財)秋田県青年会館,54-55頁。

V 編纂書論文

- ・蛭田道春,「青少年期の学習」,辻,伊藤,吉川,山本(編)『概説生涯学習』,第一法規,154-163頁。
- ・保田正毅,「青少年の成長に即した社会参加のあり方について」総務庁青少年対策本部,『青少年の社会参加促進等をめぐる課題等に関する調査研究』,総務庁青少年対策本部,1-18頁。
- ・山本恒夫,「若者に魅力ある青年の家をめざして」,全国青年の家協議会編『全国青年の家等施設代表者(所長等)会議報告書』(平成3年度),全国青年の家協議会,8-21頁。

VI 調査報告

- ・斎藤哲卿,「子供たちにもっと直接体験の機会を」,青少年教育活動研究会調査報告書『子供たちの自然体験・生活体験等に関する調査研究』,青少年教育活動研究会,5-17頁。
- ・斎藤哲卿,「調査結果にみる少年たちの活動の実態」,『日常生活圏における現代青少年の学校外活動に関する調査研究』,青少年教育活動研究会,5-18頁。
- ・佐藤晴雄,「児童・生徒の地域生活と大人との関係」,『大田区における青少年の意識・行動に関する調査報告書』(代表,萩原元昭),大田区教育委員会,35-61頁。
- ・佐藤晴雄,「高校生の生活と欲求対象」,『大田区における青少年の意識・行動

に関する調査報告書』(代表, 萩原元昭), 大田区教育委員会, 72-75頁。

- ・萩原元昭,『大田区における青少年の意識・行動に関する調査報告書』, 大田区教育委員会, 146-157頁, 171-177頁。

3. 生涯教育と成人教育

I 著 書

- ・蛭田道春,『グループ活動と生涯学習』, 埼玉県県民活動総合センター, 223頁。

IV 雜誌論文

- ・神部純一,「学習需要における道具志向と表出志向の概念」, 中国四国教育学会編『教育学研究紀要(第一部)』(36巻), 中国四国教育学会, 206-211頁。
- ・瀬沼克彰,「働き盛り世代の生涯学習」,『教育と情報』4月号, 文部省, 2-7頁。
- ・蛭田道春,「生涯教育システムの動向と課題」,『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本生涯教育学会, 105-110頁。

V 編纂書論文

- ・藤岡英雄,「学習者の特性と学習課題」,倉内史郎編『社会教育計画』, 学文社, 41-69頁。

VI 調査報告

- ・高野由美子,「イギリスの成人教育の現状-婦人の自己開発コースを中心にして」, 国際婦人教育振興会『平成2年度調査研究報告書イギリス』, 国際婦人教育振興会, 9-27頁。
- ・原芳男, 高橋保幸, 山本譲, 田中雅文,『川崎市市民の学習意識調査報告書』, (財)川崎市生涯学習振興事業団川崎市教育委員会, 104頁。
- ・伴恒信,「生涯学習需要全国調査」,『生涯フォーラム』1991年4月および5月号, (財)社会教育協会, 32-38頁, 32-39頁。

4. 生涯教育と高齢者教育

IV 雑誌論文

- ・岡本包治, 「高齢者も「新人」となる時代」, 『ライフ・ラーニング』No.13, 生涯学習開発財団, 41-44頁。

V 編纂書論文

- ・坂本登, 「高齢者と生涯学習」, 平成2年度研究紀要『生涯学習の推進と諸問題』'91 20, (財)日本教材文化研究財団, 58-63頁。
- ・横澤厚彦, 「高齢者の生きがいと生涯学習」, 『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本国生涯教育学会, 137-152頁。

VI 調査報告

- ・坂本登, 「高齢者教室」, 『中高年齢者を対象にした学習機会提供に関する実態調査』, (財)日本余暇文化振興会, 19-32頁。

5. 生涯教育と社会体育・スポーツ

IV 雑誌論文

- ・瀬沼克彰, 「生涯学習時代のスポーツ考現学」, 『体育科教育』10月号, 大修館書店, 18-21頁。

6. 生涯教育と学校教育

IV 雑誌論文

- ・萩原元昭, 「子どもの要求に適応する家族の実態と援助のシステム」, 『教育と情報』No.402, 文部省大臣官房調査統計企画課, 12-15頁。
- ・平沢茂, 「生涯学習と学校の役割」, 『総合教育技術』第45巻第14号, 22-23頁。
- ・平沢茂, 「生涯学習社会における学校」, 下村哲夫編『教育の制度と経営-社会の中の学校』, 文教書院, 107-121頁。

VI 調査報告

- ・串田稔光, 和田ふゆ子, 『家庭教育についての親の学習に関する研究－就学前の子を持つ親を対象として－』, 東京都立教育研究所, 52頁。

7. 生涯教育と学校教育

I 著書

- ・佐々木實, 『生涯学習時代の学校開放・大学開放』, (財)全日本社会教育連合会, 1-150頁。

IV 雜誌論文

- ・安心院光義, 「教育の活性化をはかる学校教育と社会教育の連携について」, 大分大学経済学部『地域教育中津江研修所報』, 大分大学教育学部教育研究所, 8- 頁。
- ・池木清, 「卒業生の「女性と職業」観の推移と短大時代を振り返っての所感」, 『女子教育研究』第7号, 日本橋女学館短期大学, 21-36頁。
- ・池木清, 「女子高校生の進路動向の変化と女子高等教育機関の対応策」, 『女子教育研究』第6号, 日本橋女学館短期大学, 1-23頁。
- ・池木清, 「女子短大時代に形成された職業継続観は卒業後に持続するか」, 『女子教育研究』第6号, 日本橋女学館短期大学, 25-41頁。
- ・池木清, 「女子短大卒業期の意識と授業との関わり」, 『女子教育研究』第7号, 日本橋女学館短期大学, 1-19頁。
- ・池田秀男, 「生涯学習時代に向けた大学と地域社会の結びつき」, 文部省編『文部時報』No.1380, ぎょうせい, 22-25頁。
- ・池田秀男, 「地域の活性化と大学の役割」, 文部省大臣官房調査統計企画課編『教育と情報』No.399, 第一法規, 2-7頁。
- ・上田進, 「生涯学習における小学校教育の役割」, 第23回『教育研究論文集』, 柏崎市教育委員会, 127-132頁。
- ・佐々木實, 「生涯教育と学校開放－その理念と展望」, 東洋英和女学院大学, 『人文・社会科学論集』第4号, 東洋英和女学院大学, 19-46頁。
- ・清水一彦, 「学校五日制」, 『教育思潮読本』, 教育開発研究所, 240-243頁。
- ・清水一彦, 「学校五日制と生涯教育」, 『新生涯教育読本』, 教育開発研究所, 296

—301頁。

- ・田中雅文, 「地域の学習拠点としての学校」, 『兵庫教育』No.491, 兵庫県立教育研修所, 4—9頁。
- ・西村美東士, 「社会教育の新しい展開からみた学校週5日制」, 『季刊教育法』86号, エイデル研究所, 27—33頁。
- ・萩原元昭, 「学校を活かす五日制」, 『悠』第8巻2号, ぎょうせい, 18—21頁。
- ・藤岡英雄, 「大学公開講座への地域住民の関心と潜在的需要の考察」, 『徳島大学大学開放実践センター紀要』第2巻, 徳島大学大学開放実践センター, 81—99頁。
- ・山本恒夫, 「生涯学習推進に果たす学校の役割」, 『学校経営』第36巻第7号, 第一法規, 15—22頁。
- ・吉川弘, 「保護者会, P T A活動に取り組む基本方針」, 『教職研修総合特集』No.73, 教育開発研究所, 198—203頁。

V 編纂書論文

- ・市川昌, 「生涯学習と学校」, 辻功, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『概説生涯学習』, 第一法規, 12, 41—134頁。
- ・福原昭三, 「函館短期大学の目指す生涯学習」, 横澤厚彦編『学習社会の実現を目指して』, 日本生涯教育学会北海道支部, 173—182頁。
- ・堀井啓幸, 「将来, 考えられる学校経営の具体像」, 西村文男, 天笠茂編『小学校学校経営実践事典』, 教育出版, 22—43頁。
- ・前田寿紀, 「放送利用の金沢大学公開講座についての調査」報告, 『研究報告』第38号, 放送教育開発センター, 160—182頁。
- ・吉川弘, 「学校教育と社会教育施設」, 埼玉県教育委員会『社会教育施設での学習』, 埼玉県教育委員会, 2—12頁。

VI 調査報告

- ・田中雅文, 『神奈川の大学における生涯学習関連事業実施状況調査結果』, 神奈川県教育庁, 18頁。
- ・前田寿紀, 講座修了時調査の結果, 「放送利用の大学公開講座受講生の聴聴回数に及ぼす要因」, 『平成元年度 放送利用の大学公開講座に関する実施状況調査研究等報告書』, 金沢大学, 39—123頁。

8. 生涯教育と地域社会

II 編 書

- ・岡本包治監修、福留強編著、『生涯学習まちづくりQ & A』、第一法規出版、1－230頁。
- ・瀬沼克彰、『新しい地域文化戦略』、第一法規、249頁。

IV 雑誌論文

- ・池田秀男、「生涯学習振興法体制の整備と地域生涯学習の推進」、『月刊公民館』406号、全国公民館連合会、6－14頁。
- ・瀬沼克彰、「地域づくりと文化活動」、『社会教育』12月号、全日本社会教育連合会、18－22頁。
- ・伴恒信、「生涯学習の県別診断」、『生涯フォーラム』1991年1月号および2月号、(財)社会教育協会、34－39頁、30－36頁。
- ・山本恒夫、「地域の生涯学習ネットワーク」、『日本教材文化研究財団研究紀要』第20号、(財)社会教育協会、42－47頁。

V 編纂書論文

- ・池田秀男、神部純一、山田誠、岸本睦久、「地域生涯学習推進戦略の研究」、岡本包治、池田秀男、伊藤俊夫編『生涯学習推進計画』、第一法規、180－206頁。
- ・伊藤俊夫、「マチづくり政策と生涯学習構想」、岡本包治、池田秀男、伊藤俊夫編『生涯学習推進計画』、第一法規、92－112頁。
- ・田中雅文、「わが国の自由時間教育の実情（提供者の立場）－地域」、『自由時間教育（余暇学習）に関する理論的解明』、(財)日本余暇文化振興会、94－101頁。

VI 調査報告

- ・野村佐和子、「市民の学習要求」、筑波大学教育社会学研究室編『地域生活課題と学習ニーズに関する調査報告書』、筑波大学教育社会学研究室、102－121頁。
- ・萩原元昭、『会社人間を地域人間にする方法』、埼玉県県民活動総合センター、7－11頁。

- ・原義彦,「市民の地域における学習活動参加」,筑波大学教育社会学研究室編『地域生活課題と学習ニーズに関する調査報告書』,筑波大学教育社会学研究室,78-87頁。

9. 生涯教育と企業内教育

IV 雑誌論文

- ・瀬沼克彰,「企業内教育と企業の文化戦略」,『社会教育』4月号,全日本社会教育連合会,54-58頁。

V 編纂書論文

- ・池田秀男,「民間企業組織における生涯学習」,『日本教材文化研究財団研究紀要20』,日本教材文化研究財団,64-71頁。

10. 生涯教育と放送・通信教育

IV 雑誌論文

- ・大串兎紀夫,「講座番組はどのように利用されているかーその1・利用状況ー」,『N H K 放送研究と調査』第41巻10号,日本放送出版協会,38-47頁。
- ・大串兎紀夫,「講座番組はどのように利用されているかーその2・利用の実態ー」,『N H K 放送研究と調査』第41巻12号,日本放送出版協会,48-57頁。

V 編纂書論文

- ・藤岡英雄,猿田真嗣,「放送利用学習における学習補助情報の効果に関する研究」,『平成2年度放送利用の大学公開講座テーマ研究報告書』,放送教育開発センター,203-229頁。

11. 生涯教育と関連教育施設

I 著 書

- ・角替弘志,『青少年教育施設の意義と課題』,国立オリンピック記念青少年総合センター, 34頁。

IV 雜誌論文

- ・岡本包治,「新しい地域づくりと公民館－現代の地域づくりと公民館の役割－」,『月刊公民館』No.405, 全国公民館連合会, 28-31頁。
- ・岡本包治,「生涯学習施設ネットワーク化の視点と課題」,『社会教育』第46巻542号, 全日本社会教育連合会, 10-15頁。
- ・瀬沼克彰,「カルチャーセンターの現状と展望」,『自由時間研究』No.10, 日本レクリエーション協会, 38-43頁。
- ・瀬沼克彰,「生涯学習の基礎整備は進んでいるか」,『教育ジャーナル』8月号, 学研, 23-26頁。

V 編纂書論文

- ・瀬沼克彰,「生涯学習拠点としてのカルチャーセンター」,『研究紀要』No.20, 日本教材文化開発財団, 78-85頁。
- ・原義彦,「公民館利用の経営診断学的研究の可能性」,筑波大学社会教育学研究室編『生涯学習の研究』,筑波大学社会教育学研究室, 137-162頁。
- ・蛭田道春,社会教育の評価,「機能からみた社会教育施設」,伊藤,吉川,山本(編)『社会教育の評価』,文教書院, 122-135頁, 138-14頁。

VI 調査報告

- ・有馬宏實,「博物館活動に関する市民の関心」,『調布市博物館市民意識調査報告書』,調布市郷土博物館, 47-58頁。
- ・稻生勤吾,「新博物館に対する市民の関心, 新博物館構想にあたって考慮すべき点」,『調布市博物館市民意識調査報告書』,調布市郷土博物館, 59-74頁, 78-85頁。
- ・岡田純一,「他の博物館に対する市民の利用経験および意識, 調布の特色・名

- 所」,『調布市博物館市民意識調査報告書』,調布市郷土博物館,42-46頁,75-77頁。
- ・小池茂子,「郷土博物館に対する市民の利用経験及び意識」,『調布市博物館市民意識調査報告書』,調布市郷土博物館,13-26頁。
 - ・瀬沼克彰,「カルチャーセンター事業所の概要」,『民間カルチャー事業の実態調査』,民間カルチャー事業協議会,9-28頁。
 - ・田中雅文,「講座の実態」,『民間カルチャー事業の実態調査』,全国民間カルチャー事業協議会,41-53頁。
 - ・宮之原早苗,「被調査者の概況」,『調布市博物館市民意識調査報告書』,調布市郷土博物館,5-12頁。
 - ・吉田裕之,「実篤記念館に対する市民の利用経験及び意識」,『調布市博物館市民意識調査報告書』,調布市郷土博物館,27-41頁。

12. 学習情報・相談

II 編 著

- ・諫山禎一郎,「社会人入試制度の概要」,北野生涯教育振興会編『大学院・大学・短大社会人入試ガイド』,ぎょうせい,7-32頁。
- ・財団法人 北野生涯教育振興会,「社会人入試制度の概要」,『大学・大学・短大社会人入試ガイド』,ぎょうせい,7-30頁。

IV 雑誌論文

- ・蛭田道春,「情報提供のための学習相談」,『社会教育』46巻3号,全日本社会教育連合会,43-49頁。
- ・蛭田道春,「生涯学習援助システムの構築—人材情報の場合ー」,『大正大学研究紀要』76輯,大正大学,173-194頁。
- ・平沢茂,「生涯学習と学習情報提供システム」,『社会教育』(福島県教育委員会),第274号,2-5頁。
- ・平沢茂,「学習情報提供、学習相談ネットワーク」,辻・伊藤・吉川・山本編著『概説生涯学習』,第一法規,90-100頁。

V 編纂書論文

- ・市川昌,「学習情報提供と学習相談」,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫共編『社会

教育の基礎』、文教書院、81－87頁。

13. 人材活用

V 編纂書論文

- ・三浦清一郎、「民間団体の生涯学習運動の1 モデルー宗像市「市民学習ネットワーク」事業ー」、平成2年度『研究紀要』第20号、財団法人日本教材文化研究財団、72－77頁。
- ・山本恒夫、「生涯学習指導者の養成・研修とネットワーク化」、井内慶次郎編『生涯学習を振興するための行政』、全日本社会教育連合会、94－102頁。

VI 調査報告

- ・田中雅文、「ボランティア養成と人材活用」、『中高年齢者を対象にした学習機会提供事業に関する実態調査』、(財)日本余暇文化振興会、33－45頁。

14. 生涯教育と行政施策

II 編 書

- ・岡本包治、池田秀男、伊藤俊夫、『生涯学習推進計画』、第一法規、1－229頁。
- ・山形県（生涯学習・学事課）、『山形県生涯学習振興計画』、山形県、109頁。

IV 雑誌論文

- ・池田秀男、「生涯学習振興整備法と社会教育職員の専門性」、『社教ひろしま』No.37、広島県社会教育委員連絡協議会、5－9頁。
- ・池田秀男、岡田龍樹、山田誠、神部純一、岸本睦久、金星一、「地域生涯学習推進計画策定に関する調査研究」、中国四国教育学会編『教育学研究紀要』第36巻第一部、中国四国教育学会、218－229頁。
- ・伊藤俊夫、「生涯学習関係の法と行政」、辻功、伊藤俊夫、吉川弘、山本恒夫編『概説生涯学習』、第一法規、42－59頁。
- ・伊藤俊夫、「生涯学習推進と社会教育行政」、伊藤俊夫、吉川弘、山本恒夫編『社会教育の基礎』、文教書院、183－201頁。
- ・田中雅文、「市区町村における生涯学習推進の現状と課題」（上、下）、『教育と

- 情報』№401, 402, 第一法規出版, 34-37頁, 34-39頁。
- ・蛭田道春, 「社会教育の課題」, 『社教情報』№25, 全国社会教育委員連合, 6-10頁。
 - ・山形県(財)山形県生涯学習人材育成機構, 「生涯学習に関する意識調査」報告書, 山形県, 84頁。

V 編纂書論文

- ・池田秀男, 岡田龍樹, 山田誠, 神部純一, 岸本睦久, 金星一, 「地域生涯学習推進計画策定に関する調査研究」, 中国四国教育学会編『教育学研究紀要』第1部第36巻, 中国四国教育学会, 218-229頁。
- ・岡本包治, 「教育委員会の生涯学習振興への取り組み」, 『日本教材文化研究財団研究紀要』vol.20, 日本教材文化研究財団, 28-33頁。
- ・岡本包治, 「生涯学習推進計画の意義」, 岡本, 池田, 伊藤編著『生涯学習推進計画』, 第一法規出版, 2-10頁。
- ・瀬沼克彰, 「国の生涯学習推進の現状と課題」, 『わが国における生涯学習の現状と課題』, 国立教育研究所, 251-263頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習推進の現状と課題」, 『生涯学習情報年鑑』№2, 旺文社, 17-21頁。
- ・角替弘志, 「地域生涯学習推進計画」, 岡本包治, 池田秀男, 伊藤俊夫編『生涯学習推進計画』, 第一法規, 114-127頁。
- ・西村美東士, 「地方自治体の役割—学習プログラム作成の視点からとらえるー」, 倉内史郎編『社会教育計画』, 学文社, 144-168頁。
- ・平沢茂, 「学習サービス行政の仕事」, 倉内史郎編著『社会教育計画』, 学文社, 105-125頁。
- ・蛭田道春, 岡本包治(監修), 『生涯学習推進体制はなぜ必要か等』, 日常出版, 31-46頁, 69-73頁。
- ・前田政男, 「軌道にのってきた生涯学習まちづくり」, 『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本生涯教育学会, 183-188頁。
- ・山本恒夫, 「計画モデルと生涯学習推進計画」, 岡本包治, 池田秀男, 伊藤俊夫編著『生涯学習推進計画』, 第一法規, 28-34頁。

VI 調査報告

- ・池田秀男, 『東広島市生涯学習のまちづくり基礎調査』, 広島県東広島市教育委員会, 1-166頁。

- ・池田秀男,『東広島市高齢者福祉基本計画に関する答申』,東広島市高齢者福祉基本計画策定委員会,東広島市,1-49頁。
- ・猿田真嗣,「生涯学習振興における都道府県教育委員会の課題－総合調整機構を中心にして－」,高倉翔研究代表『教育委員会制度の研究』,昭63~平2年度科学研究費補助金研究成果報告書,47-70頁。
- ・田中雅文,田中美子,「生涯学習の事業内容(都道府県・指定都市)」『余暇実践としての生涯学習に関する調査研究』,全国余暇行政研究協議会,52-78頁。
- ・伴恒信,『平成2年度くらしの中の学習白書』,(財)社会教育協会,15-108頁。

15. 生涯教育の推進事例

II 編 書

- ・岡本包治監修,『生涯学習まちづくり推進委員の手引き』,日常出版,1-158頁。
- ・岡本包治,蛭田道春(監修),「かながわの生涯学習－活動事例編－」,神奈川県立婦人総合センター,94頁。

VI 調査報告

- ・釧路短期大学生涯教育センター編,「標茶町との提携を中心とした釧路短期大学生涯教育年報 平成2年度」,釧路短期大学生涯教育センター・標茶町教育委員会,13頁。

16. 諸外国の生涯教育

IV 雑誌論文

- ・赤尾勝己,「アメリカの生涯学習の動向」,『専修教育』No.12,(財)専修学校教育振興会,6-7頁。
- ・斎藤哲郎,「Ⅲ 推進基盤としての施設」,岡本包春,池田秀男,伊藤俊夫編著『生涯学習推進計画』,第一法規,80-92頁。
- ・清水一彦,「アメリカにおける生涯学習成果の評価に関する報告」,『社会教育』vol.46-6, No.540,全日本社会教育連合会,36-40頁。
- ・清水一彦,「アメリカにおけるパートタイムスクーデント」,『教育と情報』No.

- 397, 文部省調査統計企画課, 8—15頁。
- ・角替弘志, 「イギリスにおける学校後教育の課題」, 『静岡大学教育学部研究報』(人文・社会科学編) 第41号, 静岡大学教育学部, 303—316頁。
 - ・伴恒信, 「アメリカの生涯学習事情」, 『地域開発ニュース』234号, 東京電力, 12—16頁。

V 編纂書論文

- ・清水一彦, 「アメリカにおける生涯学習体系の特色」, 真野宮雄編著『生涯学習体系論』, 東京書籍, 244—255頁。
- ・高野由美子, 「イギリスの成人教育—その構造と最近の動向を中心にー」, カリタス女子短期大学研究紀要『C A R I T A S』第25号, カリタス女子短期大学, 57—78頁。
- ・角替由弥子, 「イギリスにおける義務教育終了後の教育機会の再編成—マックファーレン委員会報告「16—19歳の者に対する教育」を中心としてー」, 『生涯学習の研究—辻功先生退官記念論文集』, 筑波大学社会教育学研究室, 87—107頁。
- ・角替由弥子, 「イギリスにおける継続教育カレッジの拡充—1980年代におけるカレッジの規模の拡大を中心としてー」, 『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本生涯教育学会, 153—166頁。
- ・角替由弥子, 「1980年代のイギリスにおける継続教育カレッジの再編成とコースの多様化」, 筑波大学大学院博士課程, 教育学研究科『教育学研究集録』第15集, 筑波大学教育学研究科, 43—55頁。

17. その他

II 編 書

- ・森隆夫, 「“らしさ”の不易と流行」, 『豊かな個性—男らしさ・女らしさ・人間らしさー』, ぎょうせい, 7—23頁。
- ・斎藤幸一郎, 「男らしさ女らしさ一所与・期待・創造」, 『豊かな個性—男らしさ・女らしさ・人間らしさ』, ぎょうせい, 189—203頁。

IV 雑誌論文

- ・「在宅障害者と社会教育」, 『療育の窓』No.79, (社福法人) 全国心身障害者福祉

財団, 22—24頁。

V 編纂書論文

- ・藤岡英雄, 「計画のための調査, 資料の活用」, 倉内史郎編『社会教育計画』, 学文社, 169—181頁。